

女性のための



DV防止 支援者セミナー

大切な人の笑顔を取り戻すために



身体的な暴力だけがDV(ドメスティック・バイオレンス)ではありません。言葉による暴力で、深く傷つくこともあります。目に見えないことも多いだけに、あなたの大切な家族や友人が、悩んでいるかもしれません。大切な人に、1日も早く笑顔が戻るように、正しい知識と支援の方法について、共に学びましょう。



11月18日(金)
14:00~16:00

第1回 身近なDVに気づく
これってDVかも?と思ったら

講師:西山 さつきさん
NPO法人レジリエンス副代表

11月25日(金)
14:00~16:00

第2回 大切な人を守るためにできること
一歩を踏み出すための支援を知る

講師:波多野 律子さん
NPO法人女性ネット-Saya-Saya理事

会場:大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」(大森北 4-16-4)

対象:女性 定員:申込先着順 30名(席に余裕があれば当日参加も可能です)

参加費:無料

保育:1歳以上未就学児を15名までお預かりします(保育料1人1回600円)

申込方法:E-MailまたはFAXでお申し込みください(裏面参照)

主催:大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」

DV問題の専門家が講師です

西山さつきさん (NPO 法人レジリエンス 副代表)

中学、高校、大学にて「デートDV」「お互いを尊重する関係性とは」などのテーマで 毎年数多くの講演を行う。また、傷つき経験からの回復のための「こころの care 講座」は東京と横浜で毎月開催している。DV 被害を減らしていくための講演活動も、一般向け、行政向けなどに多数行う。
著書：「傷ついたあなたへ」「傷ついたあなたへ2」

波多野律子さん (NPO 法人女性ネット Saya-Saya 理事)

社会福祉士・精神保健福祉士、AWS・ムーンストーンファシリテーター。
暴力防止ユースプログラム「チェンジ」、「あるこうよ！むらさきロード」等に取組む。



女性に対する
暴力根絶のための
シンボルマーク

配偶者等による以下のような行為が、DV(ドメスティック・バイオレンス)にあたります。

- ・ 殴る、蹴る、突き飛ばす
- ・ 交友関係や電話・メールを監視する
- ・ 生活費を渡さない
- ・ 長時間、無視をする
- ・ 人前でバカにする、ののしる など…
- ・ 嫌がっているのに性行為を強要する

申込方法

E-Mail(PC・携帯)またはFAXに

- ①「DV防止支援者セミナー」②〒住所 ③名前(ふりがな)
- ④年齢 ⑤電話番号 ⑥保育希望の場合はお子さんの名前(ふりがな)、年齢(月齢)、⑦保育カード送付のためのFAX番号またはPCメールアドレスをお書き下さい。

保育申込締切 11月9日(水)

*申込後には必ずこちらから返信をします。申込後3日を過ぎても返信がない場合は、メール、FAXが届いていない可能性があります。必ず電話でお問い合わせください。
なお、お送りいただいた個人情報は講座の目的以外に使用いたしません。
また、返信の必要ない場合は申込時にお知らせください。

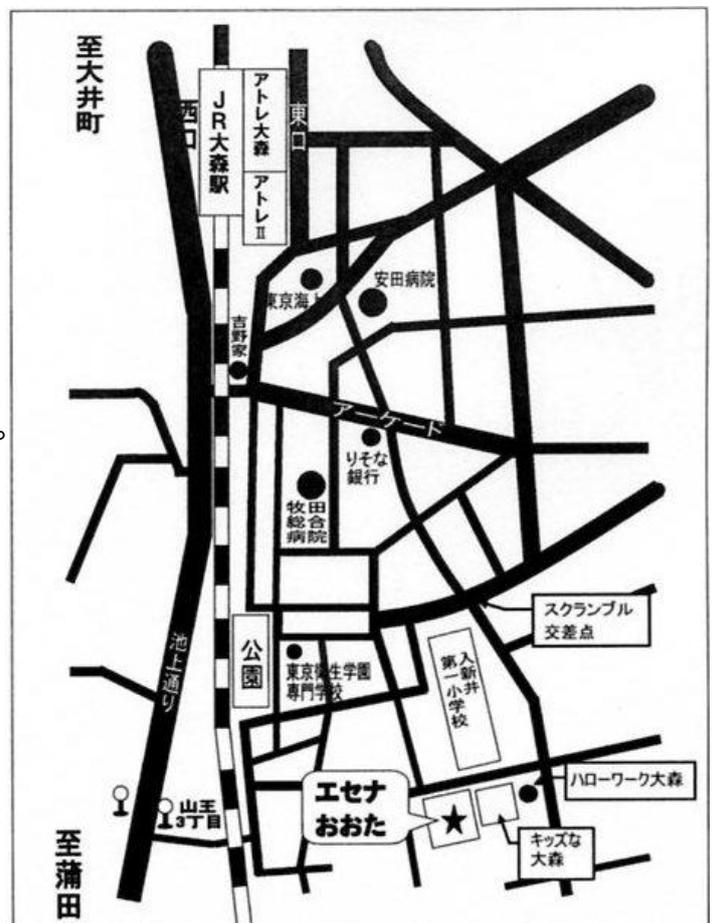
申込先

E-Mail escena@escenaota.jp

FAX 03-5764-0604

主催・問合せ先

- 大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
- 〒143-0016 大田区大森北 4-16-4
- 電話 03-3766-4586 FAX 03-5764-0604



JR京浜東北線 大森駅より徒歩8分
駐車場はありません。